

今月の「輝き！」さん
No. 100



株式会社小山組 やまだ ちから 山田 能さん

所 属：工務部
経験年数：5年3カ月
年 齢：23歳

応募したところ入選することができ、そのことで「人が生活するためにはなくてはならない建設業の重要性」を強く意識するようになり、「現場監督になりたい」と強く思いこの道を選びました。弊社は、私の出身地である鶴来がルーツの企業であり、地元の方からも奨めていただき入社を決めました。

－これまでで思い出に残る現場、苦勞した現場はありますか？
入社1年目の水路の現場で、完成後に水が目の前を流れたときの感動は今でも忘れられません。また、昨年9月の「鶴来地内市道での舗装工事」は、初めて現場代理人として担当した現場であり、分からないことばかりでしたが、逆に大変刺激を受けたことから、特に思い出に残っています。

－仕事での苦勞や、やりがいを感じる時を教えてください。
毎日、同じ現場はなく、その都度、臨機応変に対応しなければならないので相応の苦勞はありますが、完成時にはそれ以上の達成感を感じています。特に地元の方から感謝の言葉をかけられたときなどは最高の気分です。先輩や現場の職人さんはとても優しく、円滑に工事を進めることができます。今は「二級河川 高橋川 広域河川改修工事」にかかっていますが、毎日やりがいを感じながら取り組んでいます。

－休日の過ごし方、趣味等について教えてください。
よく「段取り八分」と言われますが、工程を効率的に組むなどして、休日をしっかりとれるようにしています。普段より休日の方が早く目覚めてしまい、ゴルフや愛車の400ccバイクでのツーリング、冬はスノーボードと、とにかく家でじっとしていられず、友人たちと充実した休日を過ごしています。高校時代は応援団長を務め、小学校から始めた剣道は3段を取得しています。3年前に民間のドローンライセンスを取り、飛行可能な担当現場では完成写真を撮影しています。

－将来の夢、目標は？
来年受験が可能となる「1級土木施工管理技士試験」の合格を目指し、現在勉強中です。合格率は決して高くはなく相当な努力は必要ですが、必ず合格して国土交通省の公共工事などの大きな現場を担当したいと思っています。

－最後に建設業を目指す後輩たちに一言。
建設業は、やりがいがあり「楽しい」と感じられる仕事です。将来性もあり、これからのIT時代においても重要性のある業種だと思いますので自分たちの街を発展させるため一緒に頑張りましょう！

金沢市額新保1丁目の会社事務所に「今月の輝きさん」を訪ねました。

－あなたの会社について教えてください。
弊社は、昭和24年9月創業、県内でも有数の歴史を持つ会社で、「伝統と誠意で明日をつくる」をモットーとして、公共土木工事の元請を中心に県内の防災事業、インフラ整備を手掛けています。私は、工務部に所属し主任技術者として日々頑張っています。

－今回の掲載が「今月の輝きさん!」100人目になります。
平成27年4月号から今回で100人目と聞き、大変光栄に思います。これまで99人の若手技術者の方がそれぞれに「この街を建設業で支えていく」という志を持ち、受け継いでこられたと思いますので、私も200人目・300人目の方へと、この思いを引き継いで行きたいと思っています。

－素敵なお名前ですね。
父が、赤穂四十七士の「大石主税(おおいしちから)」の読み方に、「物事を成し得る力」という意味である「能」の漢字を使い名付けてくれたと聞いています。名のごとく「小山組の力」になれるよう頑張ります。

－建設業を選んだ理由、入社のも動機等について教えてください。
測量会社を経営する父の姿に影響を受け、金沢市内の工業高校に進学しました。2年生のとき国土交通省主催の作文コンクールへ「土木技術者の父」を題材に



けんせつ一番星☆

[-Sunset Express-MOVE]
毎月第4火曜日 18:00~18:05



エフエム石川で毎回、建設業界で働く業界のホープ「けんせつ一番星☆」の方にインタビューし建設業界の魅力や仕事への意気込みなどに迫ります。是非お聞きください。